

みずほCustomer Desk Report 2025/03/14 号(As of 2025/03/13)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	148.32
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	148.28	1.0886	161.46	1.2963	0.6328
SYD-NY High	148.38	1.0897	161.51	1.2971	0.6335
SYD-NY Low	147.42	1.0823	160.18	1.2921	0.6269
NY 5:00 PM	147.80	1.0852	160.26	1.2951	0.6283
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,813.57	▲ 537.36	日本2年債	0.8600%	0.0200%
NASDAQ	17,303.01	▲ 345.44	日本10年債	1.5400%	0.0200%
S&P	5,521.52	▲ 77.78	米国2年債	3.9561%	▲0.0316%
日経平均	36,790.03	▲ 29.06	米国5年債	4.0260%	▲0.0465%
TOPIX	2,698.36	3.45	米国10年債	4.2692%	▲0.0461%
シカゴ日経先物	36,710.00	▲ 395.00	独10年債	2.8535%	▲0.0330%
ロンドンFT	8,542.56	1.59	英10年債	4.6820%	▲0.0425%
DAX	22,567.14	▲ 109.27	豪10年債	4.4230%	▲0.0360%
ハンセン指数	23,462.65	▲ 137.66	USDJPY 1M Vol	10.48%	▲0.53%
上海総合	3,358.73	▲ 13.19	USDJPY 3M Vol	10.41%	▲0.14%
NY金	2,991.30	44.50	USDJPY 6M Vol	10.19%	▲0.14%
WTI	66.55	▲ 1.13	USDJPY 1M 25RR	▲1.48%	Yen Call Over
CRB指数	303.01	▲ 0.76	EURJPY 3M Vol	10.54%	▲0.24%
ドルインデックス	103.83	0.22	EURJPY 6M Vol	10.29%	▲0.19%

東京	東京時間のドル円は148.28レベルでオープン。序盤は売り買い交錯する中、148円台前半でもみ合う推移となった。その後は植田総裁が衆院財政金融委員会にて「現状の当座預金残高、大きすぎるので国債購入減らしている」との発言に円金利上昇、為替は円買いで反応。147.58まで下落したのち、147.65レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、147.65レベルでオープン。米10年債利回りの上昇を背景にドル高となり、148.25まで上昇。その後調整するも再度反発し、結局147.99レベルでNYに渡った。直近高値圏で推移していたユーロドルは、1.0878レベルでオープンするも、上述ドル高の流れで1.0826まで売られ、結局1.0857レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、147.99レベルでオープン。朝方に発表された米2月PPI(前月比)が予想を下回った一方、米新規失業保険申請件数が予想より良好だった事が材料視され、米金利の上昇を背景に148.35まで買われる。しかし、その後トランプ米大統領が欧州産のアルコール飲料に対し200%の関税を賦課する考えを示した事を受け、リスクオフムードが強まり、147.42まで下落。午後は低下していた米金利が下げ幅を縮小する動きを横目に値を戻し、147.80レベルでクロス。NY市場のユーロドルは、1.0857レベルでオープン。予想より良好だった米新規失業保険申請件数の結果を好感したドル買い地合から、1.0823まで下落。しかし、その後トランプ大統領の対EUへの関税方針を巡る発言を受け、米債買いフローに伴った米金利の低下が支えとなり、1.0879まで反発。午後はドル売りに巡るを受け伸び悩み、1.0850付近まで反落し、1.0852レベルでクロス。

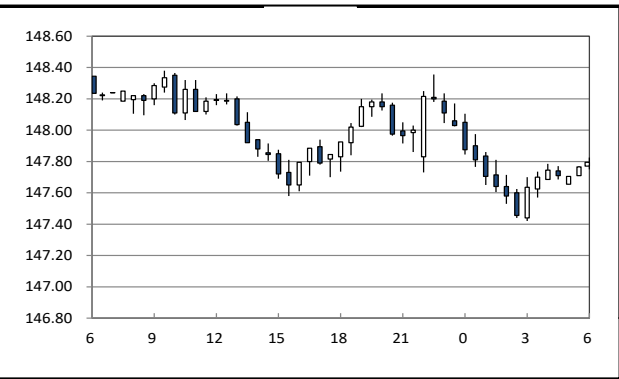
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月13日	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	1月 0.8%	0.6%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	2月 0.0%/3.2%	0.3%/3.3%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	8-Mar 220k	225k

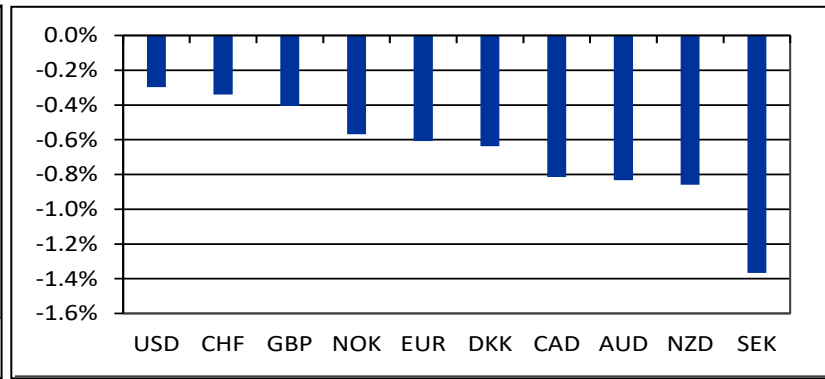
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月14日	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 -0.1%/-0.6%	0.5%/-1.9%
	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	1月 0.0%/-0.5%	0.7%/-1.4%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	3月 63.0	64.7

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.00-148.50	1.0800-1.0950	158.70-162.60

【マーケット・インプレッション】

昨日植田日銀総裁が「当座預金残高が大き過ぎるので国債買いオペの減額を続けている」と答弁し、長期金利が1.5%半ばまで上昇した。直近の10年利付国債入札が応札倍率2.66倍、テール21銭と低調なもとで日本国債の需給悪化懸念が改めて意識された格好で、ドル円は売りで反応。かたや米国ではトランプ米大統領がEU産ワイン等へ200%の関税賦課を表明し、貿易戦争激化懸念から株安債券高が進行。日米金利差縮小とリスクオフでドル円には下落圧力となった。本日はミシガン大学消費者マインドの発表を控えるが、米景気後退懸念が織り込まれつつあるもとで影響は限定的と考える。短期的にはリスクオフの円高方向を想定しつつも、ヘッドラインに振らされるボラタイルな地合いのなかで積みあがった円ロングポジションの突発的な巻き戻しによるドル円の急伸を警戒したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。